

### 3. 都市機能誘導区域外における届出

根室市立地適正化計画に定める誘導施設について、誘導施設を設定されている都市機能誘導区域の区域外において一定の建築等行為や開発行為を行う場合は、その行為に着手する日の30日前までに市長への届出が義務付けられています。（都市再生特別措置法第108条第1項）

なお、この届出に係る行為が居住誘導区域内における住宅の立地の誘導を図る上で支障があると認められる場合は、市長は届出者と協議・調整し、必要に応じて勧告等を行うことができます。（法第108条第3項）

#### ■届出の対象となる行為

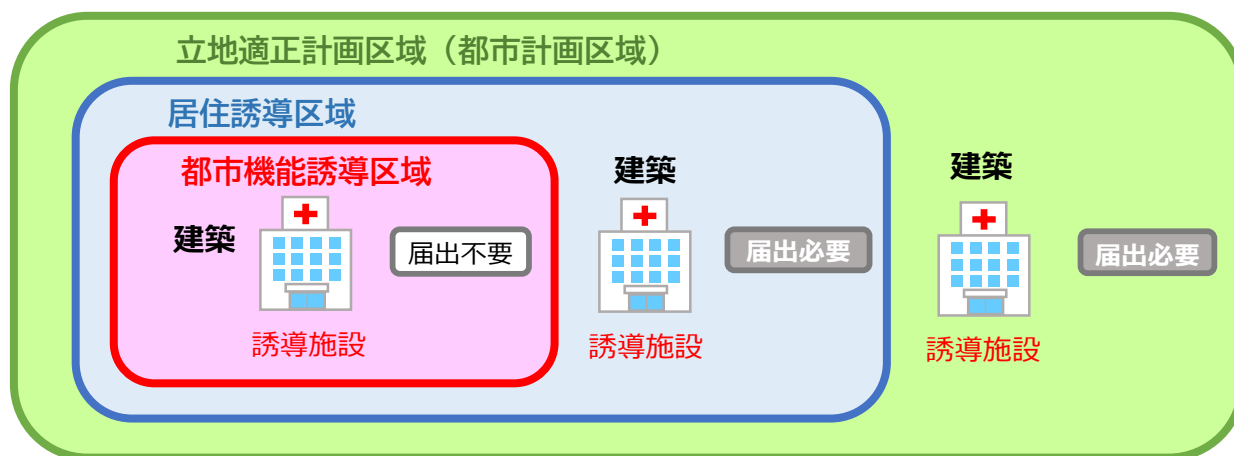
種類	対象となる行為
開発行為	① 誘導施設を有する建築物の建築目的の開発行為を行おうとする場合
建築等行為	① 誘導施設を有する建築物を新築しようとする場合 ② 建築物を改築し、誘導施設を有する建築物とする場合 ③ 建築物の用途を変更し、誘導施設を有する建築物とする場合
届出内容の変更	① 上記届出内容の変更をする場合

#### ■届出の対象とならないもの

都市誘導施設区域外での以下については、届出の必要ありません。

- （1）誘導施設を有する建築物で仮設のものの建築の用に供する目的で行う開発行為
- （2）誘導施設を有する建築物で仮設のものの新築
- （3）建築物を改築し、又はその用途を変更して誘導施設を有する建築物で仮設のものとする行為

#### ■対象区域



※都市機能誘導区域内であっても、当該区域の誘導施設として設定されていない場合は、届出が必要です。

#### ■届出に必要な書類

対象となる行為	届出書様式	添付図書
開発行為	様式第十八	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該行為を行う土地の区域並びに当該区域内及び当該区域の周辺の公共施設を表示する図面（縮尺 1 / 1,000以上）</li> <li>・設計図（縮尺 1 / 100以上）</li> <li>・その他参考となる事項を記載した図面</li> </ul>
建築等行為	様式第十九	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地内における建築物の位置を表示する図面（縮尺 1 / 100以上）</li> <li>・建築物の 2 面以上の立面及び各階平面図（縮尺 1 / 50以上）</li> <li>・その他参考となる事項を記載した図面</li> </ul>
届出内容の変更	様式第二十	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変更内容を示す上記の図面</li> </ul>